

第 68 回中国地区公衆衛生学会の開催について

1 要旨・目的

中国地区の大学、医療関係機関及び公衆衛生行政等の関係者が一堂に会し、公衆衛生に関する情報を交換し研究成果を発表するとともに、当面する課題について討議し、その成果を以後の業務に反映させることにより、地域住民の健康の保持増進を図る。

2 現状・背景

当学会は平成2年に設置され、以降は中国5県及び指定都市2市（広島市・岡山市）により持ち回り開催しており、第68回（令和7年度）は広島県が開催県となる。

3 概要

(1) 実施主体

広島県、中国地区公衆衛生学会

(2) 実施期間（日時）

令和7年8月29日（金） 9：45～17：00

(3) 場所

BIGFRONT ひろしま（広島市南区松原町5－1）

(4) 実施内容

学会テーマ「つながる中国地区公衆衛生～健康危機時の他機関連携～」

項目	時間	内容（講師等を含む）
開会行事	9：45～ 10：00	・あいさつ（学会長、開催県、次期開催県） ・優秀な研究発表に対する表彰式
特別講演	10：00～ 12：10	①講義 災害時の支援者のメンタルヘルスの改善について、学術的に組織マネジメント、ソリューションを中心に考える 産業医科大学産業生態科学研究所 災害産業保健センター 教授 立石清一郎 氏 広島市企画総務局人事部 医務監 片山康 氏 ②ワークショップ 健康危機時の他機関連携（実践編） 広島市健康福祉局保健部健康推進課 専門員 城間紀之 氏 広島県西部保健所 所長 平本恵子 氏
研究発表	13：10～ 17：00	第1分科会「保健」（口演発表18題、誌上発表22題） 第2分科会「衛生・環境」（口演発表10題、誌上発表14題）

4 その他（関連情報等）

次期開催県（令和8年度）は山口県。